



学校で  やってみたい!

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

エ ス デ ィ ー ジ ー ズ

# SDGs

## 実践ナビ

監修 手島利夫

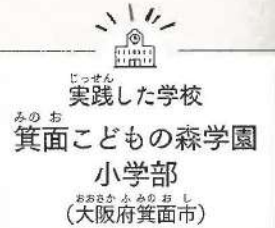
**2** すべての人を大切にしたい!





学校でやってみた!

# さまざまな学び方があることを知ろう!



## 自分で計画を立てて学ぶ

### 箕面こどもの森学園の 学び方

みんなで同じ教科書をつかい、黒板に向かっておこなう授業とはちがった学び方で勉強をしています。イェナプラン教育やフレネ教育という外国で生まれた教育方法を参考に、独自の学び方を実践しています。



#### イェナプラン教育

3学年が同じグループで勉強することが特ちょうのひとつです。また、科目ごとの時間割はなく、「対話」、「遊び」、「仕事(学習)」、「催し」の4つの活動を基準に学びを進めます。

#### フレネ教育

フレネ教育では、学ぶことや学ぶペースを自分で決めます。また、生活の中で印象に残ったことなどを書く「自由作文」で、自分を表現することを学びます。

## 1 何を学びたいか考える

箕面こどもの森学園では、「基礎学習」、「テーマ」、「プロジェクト」、「選択プログラム」という4つの活動ごとに時間割が組まれています。その時間割をもとに、子どもたちは、自分が何を学びたいか、自分にはどこまでできそうかなどを考えて、学習計画を立てます。

箕面こどもの森学園  
小学部の時間割

時間割

	月	火	水	木	金
9:00~9:20	ハッピータイム				
9:20~10:00	ことば・かず	ことば・かず	ことば・かず	ことば・かず	ことば・かず
10:10~10:50	ことば共済	ことば・かず	ことば共済	テーマ	ことば・かず
11:00~11:40	スクールワーク	テーマ	プロジェクト/選択	テーマ	学習計画
11:40~13:00	昼休み		ミーティング/選択	昼休み	
13:00~13:55	プロジェクト/選択	プロジェクト/選択		学校集会	プロジェクト
14:00~14:40	プロジェクト/選択	プロジェクト/選択		プロジェクト/選択	プロジェクト
14:40~15:00	ミーティング/選択			ミーティング/選択	

▲基本となる4つの活動以外には、みんなに聞いてほしいことを自由に話す「ハッピータイム」や学校行事の準備をする「スクールワーク」などがある。(※時間割は年度によって変更されることがあります。)

## 2 生活に必要な読み書きや 計算を学ぶ

基礎学習には、「ことば・かず」、「ことば共同」の時間があります。「ことば・かず」では、読み書きや計算などを、自分で立てた計画にそって学びます。「ことば共同」では、自由作文を読み上げてみんなの意見を聞いたり、「幸せって何だろう?」というような、答えがひとつではないテーマについて話し合ったりします。



▲「ことば・かず」の授業。たとえば、鉄道が好きな子は、駅名を書き取って難しい漢字の読み書きを学ぶ。



▲グループに分かれ、「平和のレシピ」というテーマで、平和について興味のあることを選んで学ぶ。

## 3 ひとつのテーマを みんなで追究する

「テーマ」の活動では、学期ごとに大きなテーマを決めて、そのテーマに関連する施設へ見学に行ったり、その分野に詳しい人から話を聞いたりして学びます。学んでわかったことは、文章や表にまとめたり、劇をつくったりして発表します。



◀「テロ」について調べた4年生。テロの意味やどうしてテロが起こるのかなどを調べ、図にまとめた。

▶発表する4年生。アフガニスタンにあった大仏をテロリストが破かいしたことについて調べた。



◀低学年は、人形劇で、友だちと平和な関係を築くための学習をした。

▶人形劇で考えたあとには、感じたことを詩と絵にして表現した。



## 4 やりたいことを自由に学ぶ

「プロジェクト」は、自分がやりたいと思うことを選んで、計画を立て、準備し、実行する時間です。手芸や料理、調べ学習など、取り組む内容は人それぞれ。また、「選択プログラム」では、スタッフが提案したプログラムの中から好きなものを選んで、グループで学習します。プログラムには「英語」、「自然」、「からだづくり」、「音楽」、「絵をかこう」などがあります。



▲3年生がプロジェクトの時間につくった、家の模型。

イメージ通りのいすをつくることができそう！



◀1、2年生がプロジェクトの時間につくった、いす。学校には、さまざまな材料や道具、設備などがそろっていて、やりたいことをすぐできるようになっている。

つくった人によって、背もたれなどの形が異なるいすが完成した！



▲いすをつくる2年生。どんな形にするか、どんな材料をつかうかなど、すべて自分で考え、計画を立てて制作した。



▲全校集会で話し合いをするようす。司会や記録係も、自分たちで担当する。

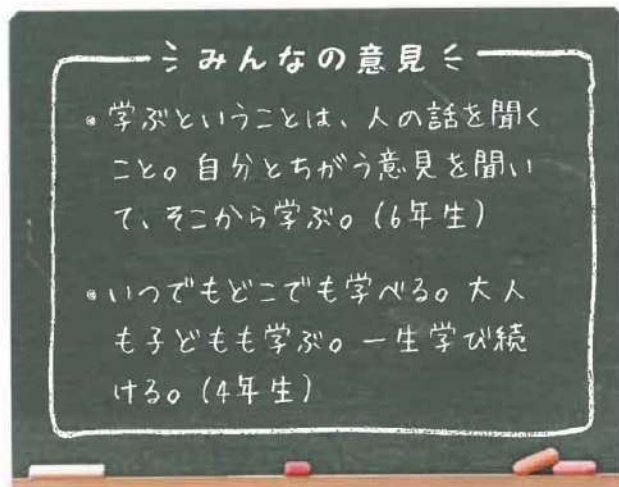
## 5 行事やルールについて話し合う

「サークル対話」は、いすを輪の形にならべ、みんなで向かい合って話し合う時間です。ハッピータイム(→28ページ)や全校集会などがサークル対話にあてはまります。たとえば全校集会では、小学部と中学部が全員集まって行事の内容を決めたり、学校のルールについて意見を交換したりします。何かを決めるときには、多数決を取るのではなく、みんなの意見がまとまるまで話し合いを続けます。

# 6

## 「学ぶ」とは何か考える

答えがひとつではないテーマについて話し合う、哲学をする時間があります。「生きるって何?」、「友だちって何?」など、そのとき話し合いたいテーマをみんなで決めます。たとえば、「学ぶって何?」というテーマで話し合ったときには、「学校でどんなことを学んでいるか」、「どうして学ぶのか」についてみんなで意見を出し合いました。最後にみんなの意見を聞いて考えたことを作文にまとめました。



### 自分にあった学び方で勉強することができた!

箕面<sup>みの</sup>こどもの森学園は、自分がやりたいことやテーマを自由に選んで学ぶことで、ひとりひとりの個性<sup>こせい</sup>に合った学び方ができる学校です。多くの卒業生は「自分の納得<sup>なっとく</sup>できる仕事を見つけ、納得のいく人生を歩きたい」、「好きなこと、自分に向いていることを探究<sup>たんきゅう</sup>している」といった考えのもと、本当にやりたいことの実現<sup>じつげん</sup>に向かって努力を続けることができています。



### ほかの目標とのつながりを見てみよう!

将来<sup>しょうらい</sup>につながる「学び」を経験<sup>けいけん</sup>すると……



#### 貧困をなくそう

質の高い教育を受けられなかった子どもは、大人になったときに、収入<sup>しゅうにゅう</sup>の低い職業<sup>しよく</sup>しか選べないという問題があります。将来の役に立つような学びを経験<sup>けいけん</sup>することは、貧困<sup>ひんこん</sup>をなくすことにつながります。

多数決ではなく、話し合いで決めることは……



#### 平和と公正をすべての人に

箕面<sup>みの</sup>こどもの森学園では、何かを決めるときに多数決ではなく話し合いで決めます。自分とちがった意見を尊重<sup>そんちょう</sup>して話し合うことは、平和な社会をつかっていくことにつながります。